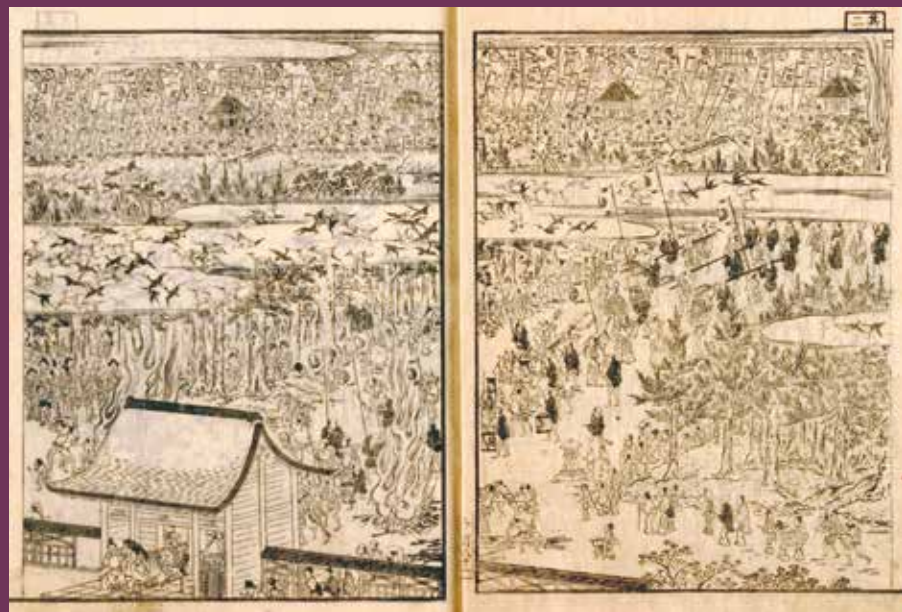


歷史

今から約200年前、江戸（東京）
周辺の名所ガイドブックガイドに
掲載された「くらやみ祭」の絵の
一部です。真夜中に提灯やかがり
火が灯され、人々の熱狂と歓
喜のなか、神輿が神社に帰って
いく様子が、5ページ分の大画面
で描かれています。

「江戸の名所図会」より
「五月五日六所宮祭礼之図」
府中市郷土の森博物館所蔵



大國魂神社

今から約1300年前、府中には武蔵国の国府(役所)が置かれました。大國魂神社は、国中の神を国府に合わせ祀った神社(総社)とされ、武蔵国内の六つの有力な神を祀ったことから六所宮と呼ばれてきました。この神社の年に一度の大きな祭が「くらやみ祭」です。

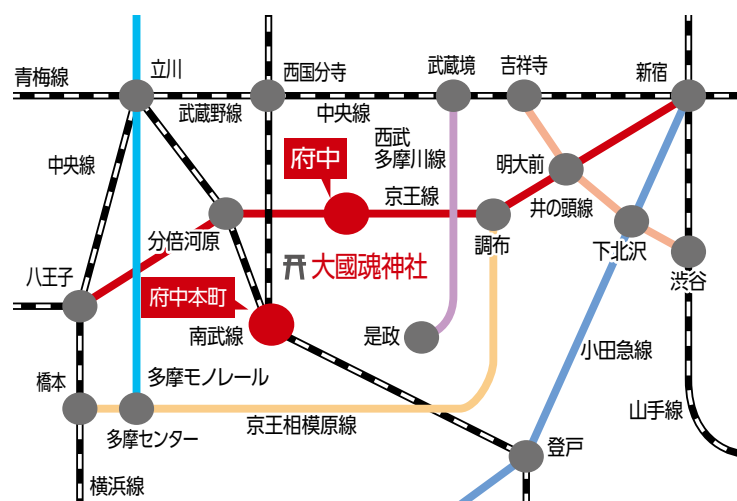
府中へのアクセス

京王線をご利用の場合

京王線新宿駅より特急で5駅、約25分

大國魂神社へは、京王線「府中駅」、
JR南武線・武蔵野線「府中本町駅」から徒歩5分

※くらやみ祭へお越しの際は公共交通機関をご利用ください。



発行:  府中観光協会



今も盛大に行われる、日本の古い祭の神髄

武蔵国 国府祭 大國魂神社例大祭

東京府中

新宿から京王線で
約25分

観光ガイド 2025年
5月 3日・4日・5日



東京都指定無形民俗文化財

